

【活動名】神聖なるキャンドルサービス

暗闇の中、参加者全員がロウソクの炎を灯し、セレモニーや催し物をおこなうことで、友情や協力の大切さ、宿泊体験の楽しさを感じることができます。キャンプファイヤーの雨天時活動として多く利用されていますが、静寂な雰囲気がかもし出すという点ではとても魅力ある活動です。

【活動場所】

- ・集会室（大きめのロウソクを10本ほど立てられる大きな燭台があります）

【活動時間】

- ・1～2時間（夕食後）
団体の立てたプログラムによって、必要な時間は大きく変わります。
就寝時刻が遅くなりすぎないように、無理のないプログラムにしてください。

【団体（各自）が用意するもの】

- ・CD ラジカセ ・音響装置 ・ワイヤレスマイク
(自然の家でも準備できますが、2団体が重なった場合は、持ち込みをお願いする場合があります)

【引率者の役割】

- ・大きい燭台、音響装置のセッティング
- ・手持ち用燭台使用時の安全管理と指導
- ・火の管理と燭台等の後片づけ

【実施にあたって】

- ・大きい燭台のセッティングや、手持ち用燭台使用時の留意事項、電源スイッチの場所など、事前に必要な打ち合わせをおこない、ゆとりを持って準備に取りかかって下さい。
- ・プログラムの内容・進行の仕方に特に決まりはありません。各団体で工夫をして楽しい会にしてください。
- ・手持ち燭台使用後は、専用の棚に戻し、燃え残りのロウソクを回収して下さい。ロウソク使用の有無にかかわらず活動費（1人20円）が必要です。
- ・終了後は、(必要に応じて)集会室の掃除をお願いします。

【その他】

- ・「火のつかい」用の衣装や杖などを貸し出しできます。事前にご相談ください。
- ・天候などの関係で、キャンドルサービスをおこなう団体が2つ重なった時は、相談の上、実施時間や時間帯を変更(ずらして)いただく場合や場所の変更をお願いする場合があります。